

# 道路工事施行承認申請書の記入方法

## 【記載要領】

「新規」・「更新」・「変更」のうち該当するものを で囲み、「更新」「変更」の場合は承認済の承認書の番号及び承認年月日を記載する。

実際に申請する日の日付を記載する。

申請者が法人の場合、「住所」は主たる事務所の所在地、「氏名」は名称及び代表者の氏名を記載し、「担当者」には実務担当者の所属・氏名・連絡先電話番号を記載する。

申請者（法人の場合は代表者）本人が自署で氏名を記載する場合または申請者本人であることが運転免許証等の提示により確認できる場合は、押印を省略することができる。

施工の目的を記載する。

何の為に施工するのか、施工の根拠となる事業や事柄が何か。

例：出入口拡幅工事のため、歩道切り下げ工事のため  
下水道管理施設に伴う舗装本復旧工事のため など

該当する県道又は国道の路線名を記載する。

例：国道141号、県道甲府韮崎線、県道北杜富士見線  
県道韮崎南アルプス中央線 など

施工箇所に従い「車道」・「歩道」・「その他」のうち該当するものを で囲み、「その他」の場合は（ ）内に具体的な場所を記載する。

例：その他（側溝、植樹帯） など

地番まで記載する。物件が2つ以上の地番にわたる場合は、起点と終点を記載する。

具体的な地番が不明な場合は「地先」「地内」でもやむを得ない。

例：大字 字 1234 番地先～大字 字 4321 番地先  
大字 字 地先、大字 字 地内 など

「工事種別」には工事内容や工種などを記載する。

例：歩道切り下げ、植樹帯移設、ガードレール一時撤去・復旧、  
道路舗装本復旧、試掘工事 など

第1号様式(第4条関係)(平12要綱・全改)

(用紙 A4)

道路工事施行承認申請書

新	更	変	(番号)
規	新	更	平成 年 月 日
			(番号)
			平成 年 月 日

(道路管理者)  
山梨県知事 殿

〒  
住 所  
氏 名  
担当者  
TEL

道路法第24条の規定により、道路工事施行承認を申請します。

施工目的		
施工場所	路線名	歩道・車道・その他( )
	場 所	
工事概要	工事種別	施工数量
工事の期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	日間
施工方法	直営・請負 工事費見込額：	
	施工業者 住 所 業者名 担当者 連絡先	
添付書類	位置図、現況図、計画図、構造図、交通規制図、工事仕様書、公園(写し)求積表、誓約書、同意書、現況写真、その他( )	
備 考		

「施工数量」には延長・面積等の施工規模を記入する。

始期は承認の日となるため終期のみ記入する。

始期が確定している時は始期も記入し、施工日数『日間』と記入。

「直営」・「請負」の該当する方を で囲み、工事費の見込額を記入する。また施工業者が決まっている場合は施工業者の住所、会社名、工事担当者名・連絡先電話番号を記入する。決まっていない場合は『未定』と記入する。

未定の場合は工事着手までに報告すること。

添付した書類に を付け、その他必要書類を添付した場合はその書類名を( )内に記入する。

位置図は1/50,000程度の平面図を指す。

現況図・計画図は、それぞれ現況及び完成後の平面図(1/1,000程度)及び縦横断面図を指す。

同意書は、水路管理者、隣地所有者等の関係者の同意を証する書面を指す。

必要に応じて記入する。

道路の現況、道路区域の変更の有無 など

完成後の工作物については山梨県に帰属することとなる。

変更の申請については、該当する欄の下部に変更後のものを記入し、上部に変更前のものを( )書きする。(変更後については朱書き)

添付書類、工事施行について不明な点があれば、必ず確認すること。